

困ったときには

弊社サポートページをご確認ください

<http://www.iodata.jp/support/qa/lcd/>



残像が出る

- HDMI ケーブルは、60Hz 表示に対応している HDMI 1 につないでください。
- HDMIの場合、メインメニューの[HDMI]→[HDMI1 EDID]を選び、[2.0]に設定してください。
- DisplayPortの場合、メインメニューの[DisplayPort]→[DPバージョン]を選び、[1.2]に設定してください。
- メインメニューの[表示]→[オーバードライブ]を有効に設定してみてください。
- つないだ機器が60Hzの表示に対応しているかご確認ください。

映像が乱れる

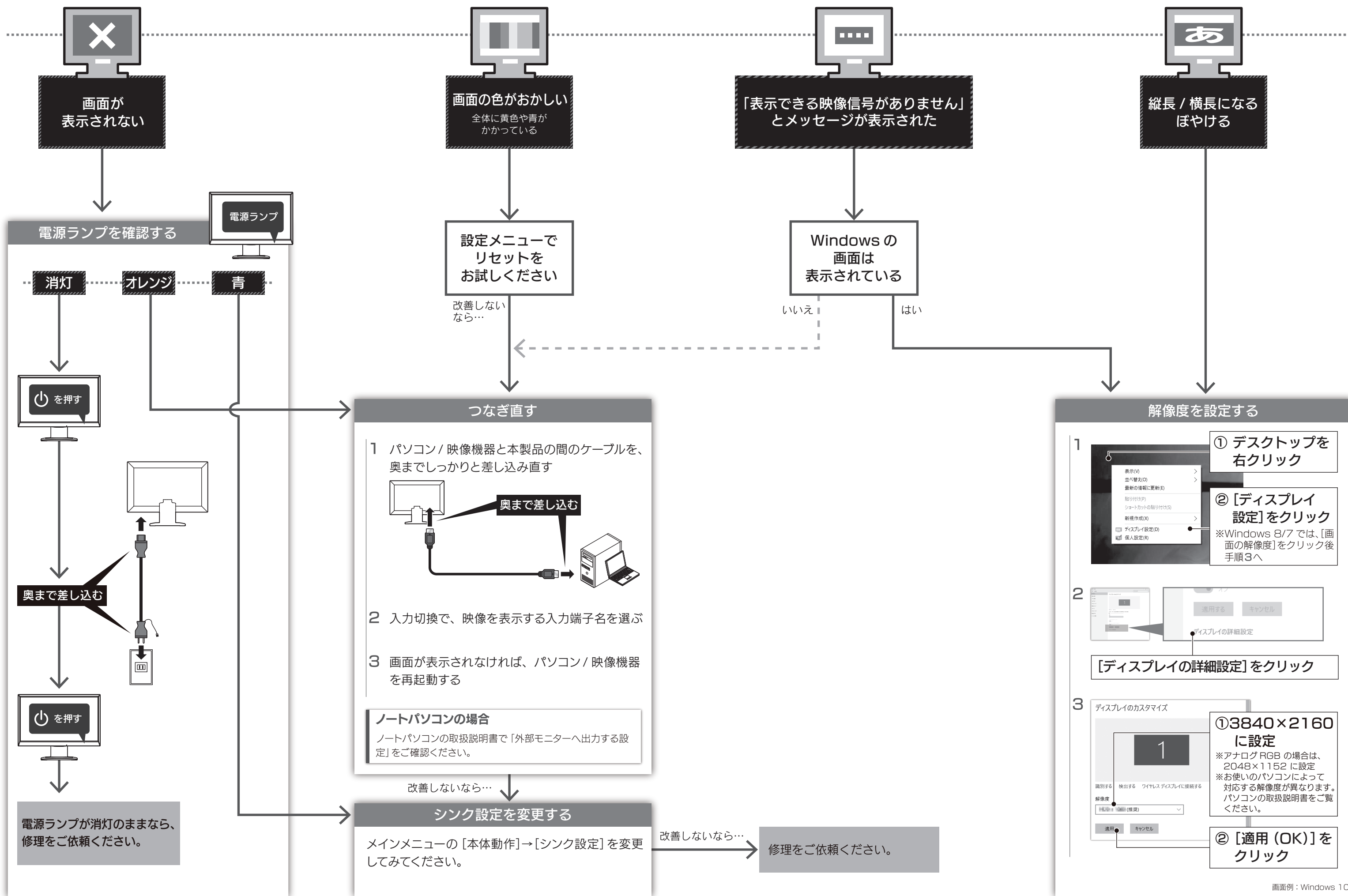
- HDMIの場合、メインメニューの[HDMI]→[HDMI1 EDID]を選び、[1.4]に設定してください。
 - DisplayPortの場合、メインメニューの[DisplayPort]→[DPバージョン]を選び、[1.1]に設定してください。
- ※設定変更することで4K表示時は30Hz(30p)に制限されます。60Hz表示が必要な映像では残像が発生する場合があります。

音が出ない

- DisplayPort や HDMI でつないでいる場合
Windows
 - ① 通知領域のスピーカーアイコンを右クリック
 - ② [再生デバイス]をクリック
 - ③ 本製品を選び、[規定値に設定]をクリック
- macOS
 - ① システム環境設定の[サウンド]をクリック
 - ② [出力]タブをクリック
 - ③ 本製品を選ぶ
- アナログ RGB でつないでいる場合
パソコンとオーディオケーブルをつないでください。
- 機器側の音量を確認してください。
- 本製品の音量を確認してください。
- ヘッドホンをつないでいませんか？

ドット抜けがある (赤や緑などの動かない点がある)

液晶パネルが 0.001 %未満の画素欠けや輝点を持つことによるもので故障ではありません。修理交換対象になりませんので、ご了承ください。



アフターサービス

重要

- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以上に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー (<http://www.iodata.jp/privacy.htm>)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

保証期間

3年間

お問い合わせ方法

弊社サポートページをご確認ください

▼弊社サポートページ
<http://www.iodata.jp/support/qa/lcd/>



それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話 ▶ 050-3116-3019

※受付時間 9:00~17:00 月~日曜日(年末年始・夏期休業期間をのぞく)

インターネット ▶ <http://www.iodata.jp/support/>

※ご利用いただく情報

▷製品情報(製品名、シリアル番号など)、PCや接続機器の情報(型番、OSなど)

修理を依頼する方法

以下を梱包し、修理センターへお送りください



レシート、納品書
など購入日を示すもの

メモ
・名前・住所・TEL/FAX番号
・メールアドレス・症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷すると便利です。



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

- ※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。
- ※紛失をさけるため宅配便でお送りください。
- ※送料は、発送時はおお客様ご負担、返送時は弊社負担です。

【見積無料】有料修理となる場合は、先に見積をご連絡します。金額のご了承をいただいたから、修理いたします。

【データ】内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復は行っておりません。

【シール】お客様が貼られたシールなどは、修理時に失われる場合があります。

【保証内容】ハードウェア保証規定をご確認ください。

【控え】製品名とシリアル番号(S/N)はお手元にご控えしておいてください。

【修理について詳しくは】以下のURLをご覧ください(修理依頼書はここから印刷できます)。

<http://www.iodata.jp/support/after/>

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます)の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等に示した正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日に記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より3年間無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品、消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を複製、複製、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込まれた使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなど本製品を構成し、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任を負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご留意願います。
- 3) 本製品は日本国内のみならず、日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

4 修理

1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はおお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。

2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。

3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップして別の記憶媒体にデータを複製してください。

4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へお返しいたしません。

5) 本製品が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へお返しいたしません。

6) 保証有効範囲
弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan.

液晶ディスプレイの回収・リサイクル

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めています。液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

法人のお客様は

弊社では、法人のお客様が不要になった弊社製液晶ディスプレイの回収・リサイクルのご案内や料金のお見積もりをおこなっております。詳細は、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口

http://www.iodata.jp/recycle_h/

ご家庭でお使いのお客様は

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通じて、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。弊社が無料で回収・再資源いたします。お申し込みについては、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口

http://www.iodata.jp/recycle_k/

【VCCI 規格について】

この表裏は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

【J-Moss について】

この表裏は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法 (JIS C 0950)」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<http://www.iodata.jp/jmoss/>

【ユーザー登録はこちら】▶ <https://ioportal.iodata.jp/>

ユーザー登録にはシリアル番号 (S/N) が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号 (S/N) は本製品貼付のシールに印字されている 12 桁の英数字です。(例: ABC1234567ZX)

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を複製、複製、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込まれた使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなど本製品を構成し、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任を負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご留意願います。
- 3) 本製品は日本国内のみならず、日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

- 記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。
- iDML, iDMLi のロゴ、High-Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

【マニュアルアンケートはこちら】

よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。

